

2020年度 入荷図書・DVD 紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード
ハンセン病問題を知る～元患者と家族の思い～	法務省人権擁護局 人権教育啓発推進センター	ハンセン病問題に関する理解を深め、偏見や差別のない社会の実現について考えるための人権啓発動画です。	2020	M4	2556
家族と国家は共謀する サバイバルからレジスタンスへ	信田さよ子	DV,虐待、性犯罪の加害者更生の最前線と、心の砦を築き直す新概念。	2021.3	C2	2555
NWEC実践研究（第11号学校教育とジェンダー平等）	（独）国立女性教育会館	独立行政法人 国立女性教育会館が編集・発行する研究報告書	2021.2	I	2554
女性30代からの「複業」生活のすすめ： 週23時間働き、男性平均年収を超える生き方	山下弓//著	自分の生活・人生のフェーズに合わせて働ける！自分らしく生きるための方法、教えます！	2020.12	L1	2553
The power of yoga	Yamini Muthama			D3	2552
令和2年版男女共同参画白書	内閣府男女共同参画局		2020.7	N2	2551
親になったの私だけ！？	ゆむい//漫画 耳たぶ吸ってたも〜れ//原作	家事も育児も主体性のない夫との生活。夫は頼れない期待できない。私は「良い母親」になれているのだろうか。立場は同じはずなのに、なんで夫の生活はなんにも変わらないの？ 子育て中の夫婦の苦悩とその解決をマンガで綴る。	2020.4	A1	4545
ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー The Real British Secondary School Days	プレイディみかこ//著	優等生の「ぼく」が通い始めたのは、人種も貧富もごちゃまぜの「元・底辺中学校」。世界の縮図のような日常を、思春期真っ只中の「ぼく」と著者である母は、ともに考え悩み乗り越え…。傑作エッセイ。『波』連載を書籍化。	2019.6	G3	4544
女性と求人情報 女性活躍の時代に向かって1868-2018	渡邊 嘉子//著	江戸時代から平成時代まで、各時代の傾向を示す求人広告をビジュアルに解説。今の時代を生きる女性たちが、自分自身を活かす求人情報を深く読み取り、有効に活用するヒントを提供する。赤松良子、樋口恵子による寄稿も収録。	2018.8	L3	4543
夫の扶養からぬけだしたい	ゆむい//著	夫の心ない言葉、非協力的な態度。同等に収入がないと、家事・育児に協力してほしいということもできないの？ 扶養から抜け出し自立することを決意するももこだが…。ウェブサイト『ママの求人』連載に描下ろしを加え書籍化。	2019.2	A1	4542
女性労働研究第63号 #Me Tooの先へ ／ジェンダー権力に亀裂を入れる	女性労働問題研究会	「働く場のセクハラ：日本の「常識」＝世界の非常識」「2018年問題と女性労働」を特集するほか、マイ・ストーリー、トピックス、書評、読書案内、文化レビューなども収録。	2019.3	I	4541

2020年度 入荷図書・DVD 紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード
子どもを攻撃せずにはいられない親	片田 珠美//著	子どもを攻撃せずにはいられない親を取り上げ、その心理メカニズムを分析する。さらに、攻撃的な親が子どもに与える影響について、具体例を挙げながら解説し、子どもを攻撃する親にどう対処すればいいのか、考察する。	2019.7	G3	4540
なぜ妻は、夫のやることなすこと気に食わないのか エイリアン妻と共生するための15の戦略	石蔵 文信//著	恋人が可愛く思え、短所さえ許せたのは10~20代に盛んに分泌される自らの男性ホルモンの仕業。多くの人の夫婦問題を解決した著者が、夫婦生活を少しでも賢明に過ごすための「家庭内マネジメント」を提言する。	2014.9	f2	4539
一番わかりやすいエンディングノート	東/優//監修		2019.1	K1	4538
明日は生きてないかもしれない…という自由 私、76歳 こだわりも諦めも力にして、生きてきた。	田中/美津//著	なにごととも過剰は悪なのだ」「ときめくブスは美しくなる」「人はただ生きていだけていい」…。70年代のウーマンリブ運動のカリスマ的存在だった著者が、これまでに新聞や雑誌などに発表してきた論考を中心に集成。	2019.11	A1	4537
アンダークラス 新たな下層階級の出現	橋本 健二//著	就業人口の15%が平均年収186万円。「アンダークラス」という階級に属する人々はどのように生きているのか？若者・中年、女性、高齢者とそれぞれのケースにわけ、調査データをもとにその実態を明らかにする。	2018.12	L1	4536
オレは絶対にワタシじゃない トランスジェンダー逆襲の記	遠藤 まめた//著	オレは男のはずなのに、なぜか女の体。おまけに女子校で、セーラー服姿の毎日。苦しすぎて、もう限界ー。そんな悩めるトランス男子の軌跡と冒険の記録。一人ひとりが生きやすい社会の実現を熱く呼びかける渾身のメッセージ。	2018.7	D2	4535
働く女性に贈る27通の手紙	小手鞠 るい//著 望月 矜子//著	結婚・独身、産む・産まない、都会暮らし・地方暮らし…。気鋭のフリーライターとアメリカ在住の作家が、「女性が働き続けること」について語り合った往復書簡。	2018.9	L1	4534
この星は、私の星じゃない A search for a better world	田中 美津//著	ウーマンリブの旗揚げから半世紀を経たいま、その胸に去来するものは？30年以上にわたって鍼灸師の仕事をする傍ら、東日本大震災、永田洋子の死、相次ぐ子どもの虐待などをめぐって、折々に紡いできた言葉を集成する。	2019.5	A!	4533
官製ワーキングプアの女性たち あなたを支える人たちのリアル	竹信 三恵子//編 戒能 民江//編 瀬山 紀子//編	公共サービスの多くが、短期契約の不安定な非正規公務員に支えられている。しかも、その4分の3は女性。会計年度任用職員制度と新型コロナウイルス禍に襲われる現場からの切実な声を届け、持続可能な公共サービスのあり方を考える。	2020.9	I	4532
ペルセポリス 1/イランの少女マルジ	園田 恵子//訳	子供のころ、革命がありました。戦争がありました。人がたくさん死にました…。イスラーム革命、イラン・イラク戦争。著者自身が体験してきた激動の時代を斬新なタッチで描いた注目の回想録。	2005.6	G4	4531
自死は、向き合える 遺族を支える、社会で防ぐ	杉山 春//著	“自殺大国”と言われる日本。その一方で、自死遺族の「その後」はタブー視され続けてきた。自死はなぜここまで隠され、遠ざけられるのか。自死遺族問題を取材し、自死と向き合うルポルタージュ。『世界』連載に加筆・修正。	2017.8	E1	4530

2020年度 入荷図書・DVD 紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード
フィンランド人はなぜ午後4時に仕事が終わるのか	堀内 都喜子 // 著	ワークライフバランス世界1位！ 仕事、家庭、趣味、勉強…。フィンランド人はなんにでも貪欲。同時に、睡眠時間は平均7時間半以上。やりたいことはやる、でもゆとりのあるフィンランド流の働き方&生き方の秘訣を紐解く。	2020.1	L1	4529
繊細すぎてしんどいあなたへ HSP相談室	串崎 真志 // 著	怒っている人が怖い、友だちの顔色をうかがってしまう、匂いや音などに敏感…。これらの背景にあるのは、繊細すぎる性格（HSP）です。こうした生きづらさを6つのタイプに分け、それぞれを詳しく紹介。あわせて、長所としていかに活かしていくかを具体的にアドバイスする。読後に「繊細でよかった」と思えてくる本。	2020.5	E2	4528
男性育休の困難 取得を阻む「職場の雰囲気」	齋藤 早苗 // 著	育休を取得する男性は、ほかの社員からからかわれたり、仕事を盾に「休むこと」を非難される。なぜ男性育休は職場からの逸脱と見なされるのか。インタビュー調査から男性の育休取得を困難にする「職場の雰囲気」を可視化する。	2020.8	L1	4527
「男女格差後進国」の衝撃 無意識のジェンダー・バイアスを克服する	治部 れんげ // 著	日本の男女格差は先進国で最下位！ 長年ジェンダー問題について取り組んできた著者が、世界の取り組みを紹介しつつ、日本で男女格差が縮まらない理由を考察。国内の成功例を挙げながら、次世代のためにできることを提案する。	2020.1	M1	4526
99%のためのフェミニズム宣言	シンジヤ・アルツァ // 共著 ティティ・バタチャーリヤ // 共著 著 ナンシー・フレイザー // 共著	1%の富裕層ではなく、「99%の私たち」のために、性差別・人種主義・環境破壊のない社会を。アメリカを主な拠点とする3名のフェミニストが、性の抑圧をもたらす現代資本主義の終焉を呼びかける。	2020.1	A2	4525
あなたを閉じこめる「ずるい言葉」 10代から知っておきたい	森山 至貴 // 著	「あなたのためを思って」「悪気はないんだから」…。 “カクレ悪意” や “カンチガイ善意” を見抜け！ 大人より弱い立場にある子どもが、「ずるい言葉」にだまされないようにするためのヒントを伝える。	2020.8	F2	4524
「母と息子」の日本論	品田 知美 // 著	成績がよいことですべてが免罪される男たち。それを支える母と息子の濃密な関係が日本社会の基層を作っている。教育ママ、ひきこもりなど、母と息子の関係性をものさしとして、日本社会のいまを考える。	2020.8	F2	4523
その言い方は「失礼」です！	吉原 / 珠央 // 著	「疲れて見えるけど大丈夫？」「かわいそう」「偉いですね」などは要注意！ 無意識にしている「失礼な言動」を取り上げて、何故失礼かを説明し、本当の礼儀正しさが伝わる言い方を紹介する。	2020.9	E2	4522
炎上CMでよみとくジェンダー論	瀬地山 / 角 // 著	炎上する広告には必ず理由があり、近年その多くがジェンダーへの無理解を背景としている。炎上の構造を4つの象限で捉え直し、批判を受けたCMについて考察する。	2020.5	A1	4521
これからの男の子たちへ 「男らしさ」から自由になるためのレッスン	太田 啓子 // 著	「男らしさ」の呪縛は何歳から始まる？ わが子をセクハラ加害者にしないためには？ 男子2人を育てる弁護士ママが悩みながら考えた、ジェンダー平等時代の子育て論。小島慶子らとの対談も収録。	2020.8	A3	4520
女性の生きづらさ その痛みを語る	信田 さよ子 // 編	母と娘、DV、摂食障害、貧困問題、司法制度…。 「女性の生きづらさ」をテーマに、心理臨床の枠を超え、女性として生きる中で出会う、多くの困難や違和感を、家族・当事者・社会・性別というさまざまな視点から語りつくす。	2020.1	E1	4519

2020年度 入荷図書・DVD 紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード
おひとりさまの大往生ガイドBOOK	村松 静子//監修 主婦の友社//編	おひとりさまが、誰にも迷惑をかけることなく、自分が思ったように最期を迎えるには？ 元気な今のうちから心がけたいことや、病気や動けなくなった場合、認知症になった時など、シチュエーションに合わせて具体策を検討する。	2020.4	K1	4518
フラワーデモを記録する	フラワーデモ//編	花を持って集まりましょう…あの晩、日本の#MeTooが大きく動いた。2019年4月にはじまった、性暴力に抗議する「フラワーデモ」。性暴力を許さない社会に変えるためフラワーデモに関わった当事者の声の記録。	2020.4	C2	4517
ジェンダーについて大学生が真剣に考えてみた あなたがあなたらしくいられるための29問	佐藤 文香//監修	日本はLGBTに寛容な国だよ？ フェミニズムって危険な思想なんですよ？ ジェンダー研究のゼミに所属している学生たちが、実際に友人や知人に投げかけられた29の問いに真っ正面から向き合ったQ&A集。	2019.6	A1	4516
百女百様 街で見かけた女性たち	はらだ 有彩//著	すっぴん&ミニスカート、ヒョウ柄、男物の浴衣を着た少女…。好きなように装い、自由に生きている日本と世界の女性たちを、ファッション・イラストとともに紹介する。ウェブメディア『WEZZY』連載を加筆し書籍化。	2020.7	A2	4515
子育てしながら働く部下を持つマネジャーの心得	武田 佳奈//著	子育てにも仕事にも前向きな「フルキャリ」は何を望んでいるのか。現場のリーダーや人事担当者に向け、フルキャリのパフォーマンスとチームパフォーマンスを最大化するマネジメント手法について示唆する。	2019.8	L1	4514
「繊細さん」の本 「気がつきすぎて疲れる」が驚くほどなくなる	武田 友紀//著	繊細さんは、自分のままで生きることによってどんどん元気になっていく！ HSP（とても敏感な人）専門カウンセラーが、繊細でストレスを感じやすい人が、繊細な感性を大切にしながら、ラクに生きる方法を伝授する。	2018.8	E2	4513
ダイエット幻想 やせること、愛されること	磯野 真穂//著	「やせたい」と願う人はたくさんいます。でも、どうしてやせたいのでしょうか？ 健康のため？ おしゃれがしたい？ 理由はいろいろあるけれど、それに人生を振り回されていませんか？ 食べること、他者と生きることをあらためて見つめなおします。	2019.1	E1	4512
女たちのシベリア抑留	小柳 ちひろ//著	従軍看護婦、電話交換手、民間人…。1000人近い日本人女性がシベリアに抑留されていた！ 70年以上の沈黙を破り、捕虜だった女性たちが初めて証言したノンフィクション。NHK BS1スペシャルをもとに書籍化。	2019.12	B1	4511
アッラーと私とスカーフと	横間 恭子監督	イスラム教徒の女性はしばし、服装、特に髪を隠すか露出するかというごく個人的な選択によって、周囲から認められたり非難を浴びたりする。「アッラーと私とスカーフと」は、敬虔な4人の女性ムスリムが、それぞれにスカーフ（一般にヒジャブと呼ばれる）をするか否かで迷い、悩み、決断し、実行し、語り、周囲の様々な反応に対処していきながら自分と信仰を見つめる姿をドキュメントする。	2020.5	O1	2550
モラルハラスメント あなたを縛る見えない鎖	リサ・アロンソン・フォンテス//著	カップルの一方が相手を支配し、虐待的な方法で脅すモラルハラスメント。アメリカにおける事例を紹介し、そこからの脱出方法を詳しく解説する。LGBTカップル間のモラハラ、ネットを使ったハラスメントの実態なども掲載。	2017.9	C3	4510
なぜ、身近な関係ほどこじれやすいのか？ 心に溜まったモヤモヤが晴れてくる！アサーティブの魔法	森田 汐生//著	“自分も相手も大切にできる関係”は、長続きする。親子、夫婦、きょうだい、友達、仕事仲間など、近い人と良好な関係を長く維持するためのコミュニケーションスキル「アサーティブ」を紹介する。チェックリスト付き。	2020.1	E1	4509

2020年度 入荷図書・DVD 紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード
女性とツーリズム 観光を通して考える女性の人生	友原 嘉彦//著	観光研究の中から「女性」をクローズアップし、さまざまな分野の研究者が自身の専門性を活かして切り込む。「観光をする女性」「観光を担う女性」という両面から、これまでにない視点や分析を提示する。	2017.9	O1	4508
草むらにハイヒール 内から外への欲求	小倉 千加子//著	母との葛藤に死ぬまで苦しめられた中島梓、佐野洋子の分析、飯島愛の苦しみ、なでしこジャパンの秘密…。結婚制度、政治、芸能、犯罪と、硬軟おりまぜて紡がれる88本のエッセイ集。『週刊朝日』連載を書籍化。	2020.2	A1	4507
14歳ホステスから年商10億のIT社長へ	久田 真紀子//著	14歳で家を出され銀座・歌舞伎町でホステスに。幸せを求めて結婚するも、DVを受け離婚。運命の出会いに導かれ奮起し、起業したIT会社を優良企業に育てあげた女性経営者が自身の壮絶な半生を綴る。	2018.1	B2	4506
モラハラ環境を生きた人たち	谷本 恵美//著	モラハラ被害後に誰しも経験する、被害者としての心のうずきに焦点を当てた書。モラハラから離れた後の心のケアがいかに大切か、それを怠るとどのような影響があるのかを、心のケアの実践とともに解説する。	2016.6	C3	4505
LGBTとハラスメント	神谷 悠一//著	「うちの職場にLGBTはいない」は通用しない！ セクシュアルハラスメントに関する「よくある勘違い」を実例をもとにパターン分けし、当事者との会話において必要な心構えを紹介。職場における実務面での理解も促す。	2020.7	D2	4504
だから私はメイクする 悪友たちの美意識調査	劇団雌猫//著	コスメオタク、アイドルオタク、バリキャリOL、ロリータ、元アイドル、ドバイのネイリスト…。総勢15人の女たちが、普段は明かしていない自分の「美意識」を綴る。同人誌『悪友DX 美意識』をもとに書籍化。	2018.11	J2	4503
つかず離れず婚 定年世代の新しい生き方	和田 秀樹//著	人生100年時代、夫の定年を機に自由を手に入れる！ 精神科医である著者が、夫との距離をほどほどにあけて風通しを良くする「つかず離れず婚」を提案。妻が義務感を捨てて、生き生きと楽しく暮らすためのヒントが満載。	2020.3	F2	4502
卒婚 これからの結婚のカタチ	杉山 由美子//著	婚姻関係はそのまま、夫婦生活を一旦解消する「卒婚」。「夫は東京で大学教授、妻は金沢で議員」など、ゆるやかなパートナーシップのなかで、自由に生きる人々の6つのストーリーを紹介する。	2020.6	F2	4501
おとめ六法	上谷 さくら//著	すべての女性の味方になる法律の本。「恋愛」「SNS・インターネット」「学校」「暮らし」「しごと」「結婚」の6つの章に分け、トラブルに巻き込まれたときに行動の指針になる、法律の知識を紹介します。	2020.5	M2	4500
はじめて学ぶLGBT 基礎からトレンドまで	石田 仁//著	「性自認」「性的指向」といった基本的な用語、カミングアウトや学校教育、当事者の健康、法律上の問題、自治体の取り組み、市民生活…。さまざまなアプローチから、LGBTにまつわる基礎的な知識をわかりやすく解説する。	2019.2	D2	4499
一般論はもういいので、私の老後のお金「答え」を ください！	井戸 美枝//著	年金なんてもらえないと思っている女子がやるべきことを示す。誰にでも当てはまる正解はない。その人それぞれの生き方にマッチした答えに出会うため、仕組みを理解し、知恵を身につける。現状を整理し、計算する方法を伝える。	2020.4	L2	4498

2020年度 入荷図書・DVD 紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード
「家族の幸せ」の経済学	山口 慎太郎 // 著	「赤ちゃんには母乳が一番」「3歳までは母親がつきっきりで子育てすべき」は間違い！ 出産や子育てにおいて幅をきかせる科学的根拠を一切無視した「思い込み」を、気鋭の学者が最先端の経済学的手法で徹底的に論破する。	2019.7	F2	4497
僕たちは育児のモヤモヤをもっと語っていいと思う	常見 陽平 // 著	大学で教員をしつつ評論家として活動する著者が、育児や家事に関わる主夫として、これから男性がどのように生きるべきかや、夫婦のあり方について問題提起する。マンガ家・宮川サトシとの対談も収録。	2019.8	A3	4496
10代からの情報キャッチボール入門 使えるメディア・リテラシー	下村 健一 // 著	君のLINEに友だちから「今年の12月に人類滅亡（めつぼう）だって！」というメッセージが届いたらどうする？ ネット上には無数の情報が飛び交い、だれもが簡単に情報の被害（ひがい）者にも、加害者にもなってしまう。だれでもしっかりと情報を受け取り、届けることのできる、4つのギモンとジモンを教える。	2015.4	H1	4495
寝屋川市男女共同参画に関する市民意識調査報告書	寝屋川市 人・ふれあい部 人権文化課		2020.3	N2	2549
寝屋川市男女共同参画に関する市民意識調査報告書 ダイジェスト版	寝屋川市 人・ふれあい部 人権文化課		2020.3	N2	2548
ぬいぐるみとしゃべる人はやさしい	大前 粟生 // 著	僕もみんなみたいに恋愛を楽しめたらいいのに。大学2年生の七森は“男らしさ”“女らしさ”のノリが苦手。こわがらせず、侵害せず、誰かと繋がれるのかな？ 鋭敏な感性が光る小説4篇を収録。	2020.3	J2	4494
民主的シティズンシップの育て方 How to Empower Democratic Citizenship	名嶋 義直 // 著	市民に求められる資質である「民主的シティズンシップ」を育てていくことへの提言。専門分野の異なる執筆陣が、ドイツの事例等を交え、「民主的シティズンシップ教育」の実践の方向性とそれぞれの取り組みを提示する。	2019.1	G3	4493
祖父母学 5つの心得と32の視点で考える孫とのかかわり	大森 弘 // 著	祖父母から愛しい孫へ。安心・安全基地としての実家の役割を十分に発揮するために、気配りしても出しゃばりすぎない“名脇役”のあり方や発達段階や問題に応じた「かかわりポイント」を漫画やイラストと共に楽しく指南する。	2019.1	K1	4492
#KuToo 靴から考える本気のフェミニズム	石川 優実 // 著	職場でのパンプス義務付け反対運動「#KuToo」を始めたグラビア女優・石川優実がフェミニストになるまでの変化を綴る。彼女に対するハッシングの実態、労働について考えた対談も収録。テキストデータ請求券付き。	2019.11	A2	4491
プレ更年期1年生 その不調、すべて女性ホルモンの減少が原因かも！	対馬 ルリ子 // 著	女性ホルモンが減少し始める“プレ更年期”から、めまい、不眠、イライラ、皮膚の乾燥など、さまざまな不調が現れてくる。食事・漢方・アロマセラピーから、婦人科の検診方法まで、対処法をわかりやすく紹介する。	2019.6	D4	4490
女に生まれてモヤってる！ 本当は「自分らしく」いたいだけなのに	ジェーン・スー // 著	女に生まれたというだけで、個性や実力が身近な人たちからないがしろにされている。脳科学者の中野信子とコラムニストのジェーン・スーが、これからの女性の生き方を対談形式で語り合う。	2019.7	J2	4489

2020年度 入荷図書・DVD 紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード
疲れにくい体をつくる疲れにくい食事	柏原 ゆきよ // 著	ごはんもビールもOK! 食べることをガマンせず、しっかり食べてしっかり出すことで、体を活性化させるシンプルな食事術や生活習慣術、脳が喜ぶ食習慣術を紹介する。「食改善ミッション」一覧付き。	2019.1	D4	4488
孤独の意味も、女であることの味わいも	三浦 瑠麗 // 著	本を偏愛した少女時代。学校生活での疎外は暴力へ。夫との出会い、最愛のわが子を喪う経験、母親から再び女性になるということ。気鋭の国際政治学者が、長年抱いてきた葛藤を初めて明かす。	2019.5	B2	4487
介護保険が危ない!	上野 千鶴子 // 著	介護保険制度の開始から20年。介護保険を誰にとっても使いやすいものにするため、介護保険の現実をケアの専門家たちが訴える。2020年1月開催「介護保険の後退を絶対に許さない! 1・14院内集会」の記録を基に書籍化。	2020.4	K2	4486
女性リーダーが生まれるとき	野村 浩子 // 著	女性の思考と行動が社会を変える。四半世紀にわたって女性リーダーの取材を続けてきた著者が、国内外の女性役員にインタビュー。「生の声」から、キャリア形成のヒントを探る。	2020.3	L1	4485
定年女子	岸本 裕紀子 // 著	女性の2人に1人が90歳まで生きる時代。定年はゴールではなくもはや「折り返し点」。定年後、経験を生かす仕事に就く、新たな分野にチャレンジするなど、様々な形で働き続ける女性たちに取材し、生の声を豊富に紹介する	2019.11	L3	4484
マスコミ・セクハラ白書 The State of Sexual Harassment in Media	WiMN // 著	私たちも被害者だった。財務次官のセクハラ事件をきっかけに、メディアで働く女性たちが集結して発足した「WiMN」。そのメンバーが自らの体験やトピックス、メディア・アンケートの結果を次世代に伝える	2020.2	C3	4483
夫婦・パートナー関係もそれでいい	細川 貂々 // 著	なぜ? どうして? パートナーの存在に疑問を抱いた漫画家・細川貂々が、数多の夫婦面接と治療経験を持つ精神科医・水島広子の元を訪ね、いろいろなかたちのパートナー関係を教わりに行く、体当たりの成長物語、第3弾。	2019.12	F2	4482
なぜ、それが無罪なのか!?	伊藤 和子 // 著	110年ぶりに刑法の性犯罪に関する規定が改正された。しかし日本は未だに性暴力被害という深刻な問題について、加害者に寛大な社会なのではないか。弁護士で人権活動をする著者が、世界と日本の現状の落差を考える。	2019.8	C2	4481
それはあなたが望んだことですか	河野 貴代美 // 著	性暴力・ハラスメント、パートナーシップの行方、母と娘のあつれき、超高齢社会…。フェミニストカウンセリングでの相談事例をもとに、現代を生きる女性が抱える問題を共に考察し、未来に向けた提案を行う。	2020.1	E1	4480
上野先生、フェミニズムについてゼロから教えてください!	上野 千鶴子 // 著	フェミニズムって何? 上野千鶴子と田房永子が、セクハラ、出産・育児、セックス、母と娘、女の闘い方、恋愛、夫婦の葛藤、おっさんの想像力などについて語り合う。マンガやイラストなども掲載。	2020.1	A1	4479
足をどかしてくれませんか。	林 香里 // 著	メディアのトップは男性で占められ、女性に決定権がない。皆が住みやすい社会にするためにメディアはどのように変わるべきか。ジャーナリスト、研究者、エッセイストらが女性としての体験から、メディアのあるべき姿を考える	2019.12	H1	4478

2020年度 入荷図書・DVD 紹介

タイトル	著者	内容	出版年	分類	コード
やってもやっても終わらない名もなき家事に名前をつけたらその多さに驚いた	梅田 悟司//著	「タッパーのフタと容器を正しく組み合わせる家事」など、無限にある「名もなき家事」のなかから、70項目を1日の流れに沿って紹介。無限にある家事が見える化し、その大変さと尊さを伝える。チェックリスト付き	2019.9	F2	4477
後悔しない子育て	信田 さよ子//著	「親にされたようなことを自分の子どもにはしたくない」と感じている大人に向け、子育てをめぐる様々な人間関係を取り上げて、子どもに対してやってはいけないことを解説	2019.1	G2	4476
中年女子、ひとりで移住してみました	鈴木 みき//著	38歳で東京を離れ、山梨県北杜市で8年間暮らした著者。自身の田舎暮らしの体験をもとに、中年独身の女性が移住するための仕事・家探し・ご近所付き合いなどのコツやアドバイスを紹介する	2019.11	O3	4475
大切な人を亡くしたあとのお金のこと手続きのこと	横川 由理//著	大切な人を亡くしたあと、まず何をすべきか？ 故人の保険や年金の手続きをはじめ、新たな生活をポジティブにスタートするための必須ポイントを解説。大切な人に“いまのうちに用意しておいてもらうこと”にも触れる。	2019.11	K1	4474
DV被害からの離脱・回復を支援する	増井 香名子//著	DV被害者は、どのように被害から離脱・回復し「新たな生活」を構築していくのか。DV被害者の語りを分析することにより、当事者の視点からのDVの実態を明らかにした	2019.1	C1	4473
独裁政治とは？	プランテルグループ//著	独裁ってどういうこと？独裁者ってどんな人？自由に行動したり考えたりすることのできない、独裁者が支配するおそろしい世のなか＝独裁政治について、ポップな絵がらでわかりやすく解説。わたしたちが生きる社会はどのようなものか、どんなことが社会でおきてきたかを伝える、スペイン発のピクチャーブック。	2019.7	G4	4472
女と男のちがいは？	プランテルグループ//著	男のほうがえらい？女のほうがやさしい？男の子らしい、女の子らしいといった男女のちがいはどこからきているの？女と男のちがいがうまれるわけを、ポップな絵がらでわかりやすく解説。わたしたちが生きる社会はどのようなものか、どんなことが社会でおきてきたかを伝える、スペイン発のピクチャーブック。	2019.7	G4	###
ブスの自信の持ち方	山崎 ナオコーラ//著	容姿によって生きづらさが生じるのは、本人の問題ではなく、社会の問題だー。「ブス」をきっかけに、差別とは、性別とは、理想の社会とは、を考える。『よみもの.com』連載に加筆修正して書籍化。	2019.7	A1	4470